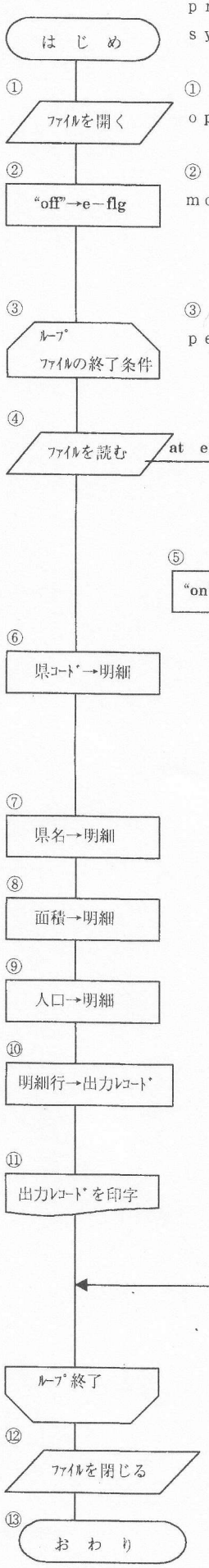

プログラム	処理手順の解説
procedure division.	
syori.	・「syori」という手続きの始まりを示しています。流れ図記号は端子を使います。
① open input ken−file output itiran−file	①処理ができるようにファイルを開いておきます。流れ図記号はデータを使います。
② move "off" to e−flg	②フラグは繰り返し処理を行う時、条件が満たされたか判断します。処理前はフラグに"off"を転記しておきます。流れ図記号は処理を使います。
③ perform until e−flg = "on"	③繰り返し処理の始まりを表します。終了フラグが"on"になるまで④〜⑪までの処理を繰り返します。流れ図記号はループ端を使います。
④ read ken−file at end	④県ファイルを読みます。ファイルを全て読み終えたら⑤に進みます。まだ読んでいないレコードがあれば、⑥〜⑪の処理を続けます。流れ図記号はデータを使います。
⑤ move "on" to e−flg	⑤ファイルを全て読み終えたら、終了フラグに"on"を転記します。
not at end	
⑥ move kencode to m−kencode	⑥入力されたデータを作業領域（明細行）に転記していきます。1度に全ての項目を転記できないので、項目ごとに転記します。ここでは、県コードを明細行に転記しています。流れ図記号は処理を使います。
⑦ move kenmei to m−kenmei	⑦県名を明細行に転記します。
⑧ move menseki to m−menseki	⑧面積を明細行に転記します。
⑨ move jinko to m−jinko	⑨人口を明細行に転記します。
⑩ move meisai−gyo to itiran−rec	⑩明細行を出力レコードに転記して印字ができる状態にします。
⑪ write itiran−rec after 1	⑪処理結果を印字します。afterは印字する前に改行することを表し、数字は変えることができます。流れ図記号は書類を使います。
end−read	・ファイルを全て読み終え、read文の終わりを表します。
end−perform	・繰り返し処理を終了し、perform文の終わりを表します。
⑫ close ken−file itiran−file	⑫処理に使用したファイルを閉じます。流れ図記号はデータを使います。
⑬ stop run.	⑬全ての処理が終了です。最後にピリオドを忘れずにつけましょう！